

令和7年度 認知症多職種連携検討会（稚内市）

北海道医師会では例年、北海道の委託事業（北海道地域医療介護総合確保基金事業）として認知症サポート医とかかりつけ医ならびに関係多職種を対象に、地域における認知症の人への支援体制の充実・強化を図り、医療と介護の連携を推進することを目的とした標記検討会を開催しております。

今年度は、「地域における認知症サポート体制の構築－行政・各職種の連携－」をテーマに、北海道の認知症施策状況や稚内市における認知症初期集中支援チームならびにチームオレンジの取組についてお話ししていただいた後、意見交換の場を設けることとなっております。

【日 時】 令和7年12月4日（木）18：30～20：00

【場 所】 サフィールホテル稚内 2階「鳳の間」

稚内市開運1丁目2番2号 Tel 0162-23-8111

【参加対象者】 医療・介護・福祉・行政関係者とし、職種は問いません。

【参加定員】 50名（先着順で定員になり次第締め切ります）※定員を超える場合のみご連絡いたします。

【参加費】 無料

【参加申込】 裏面のFAX用申込書にてお願いします。

※令和7年11月25日（火）申込締切

【プログラム】

18：30～ 開 会
挨拶

18：35～19：35 シンポジウム「地域における認知症サポート体制の構築－行政・各職種の連携－」

座 長：北海道認知症サポート医連絡協議会 副幹事長 伊古田 俊夫

（1）「北海道の認知症施策について」

北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課 医療参事 杉澤 孝久

（2）「稚内市における認知症初期集中支援チームの活動状況について」

稚内市 生活福祉部長寿あんしん課 包括支援グループ 主査 江戸 愛

（3）「稚内市におけるチームオレンジの取組について」

稚内市 生活福祉部長寿あんしん課 包括支援グループ 主任 後藤 容晃

19：35～19：55 質疑応答

20：00 閉 会

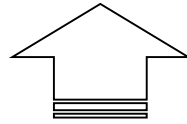
【そ の 他】 ①事前登録者への受講決定通知等はいたしませんので、当日に各自ご参加ください。

②本研修は日医生涯教育講座【医療と介護および福祉の連携：CC13】1単位として算定できます。

③ご登録の医籍番号は、日医生涯教育講座の受講登録のみに使用いたします。

【問い合わせ】 北海道医師会事業第三課 Tel 011-231-1726

北海道医師会事業第三課 行



参加申し込みは、FAXまたはE-mailで

FAX 011-210-4514

メール 3ka@m.douj.jp

「令和7年度認知症多職種連携検討会(稚内市)」

参加申込書

申込締切：令和7年11月25日（火）

| | | |
|-------------|-----|------------------|
| 施設名 | | |
| 施設住所 〒 | | |
| Tel | | |
| ふりがな 氏 名 | 職 種 | 医籍登録番号 (医師のみ) |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

※ 申込書に記載いただいた個人情報は、原則として本検討会関係者（担当役職員、講師等）でのみ使用し、それ以外に利用いたしません。

令和7年度認知症多職種連携検討会 プログラム

日 時：令和7年12月4日（木）18:30～20:00

場 所：サフィールホテル稚内 2階「鳳の間」

1. 開 会

2. 挨拶（5分）

北海道認知症サポート医連絡協議会 幹事長 荒木 啓伸

3. シンポジウム（講演20分×3、ディスカッション25分）

テーマ「地域における認知症サポート体制の構築－行政・各職種の連携－」

座 長：北海道認知症サポート医連絡協議会 副幹事長 伊古田 俊夫

（1）「北海道の認知症施策について」

北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課 医療参事 杉澤 孝久

（2）「稚内市における認知症初期集中支援チームの活動状況について」

稚内市 生活福祉部長寿あんしん課 包括支援グループ 主査 江戸 愛

（3）「稚内市におけるチームオレンジの取組について」

稚内市 生活福祉部長寿あんしん課 包括支援グループ 主任 後藤 容晃

（4）ディスカッション（質疑応答）

4. 閉 会